

外国文学



タイムライダーズ 1・2

アレックス・スカロウ/作
金原瑞人、橋渡正人/訳
小学館(2014年)

沈みゆくタイタニック号から間一髪で救われ、タイムトラベルで2001年のニューヨークに運ばれたリアム。

「本当なら死んでいた」同じ境遇の仲間と、未来を変えようとする者から、時間の流れを守る任務につくことに…。

※2016年6月現在、シリーズ第3弾(各2冊)まで刊行。



快盗ビショップの娘

アリー・カーター/著 橋本恵/訳
理論社(2010年)

カットは由緒正しき大泥棒一族の娘。

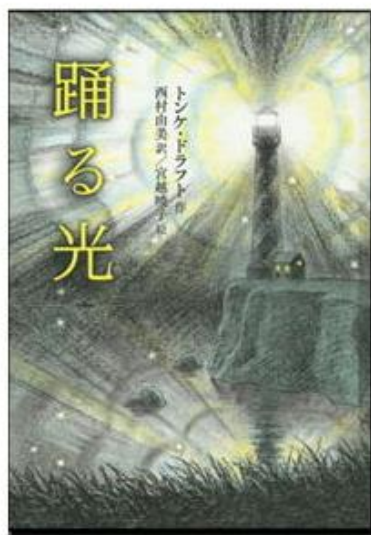
フツの高校生になろうと足を洗ったはずなのに、パパを救うために名画をぬすみ出すはめに！

相手は凶悪なマフィア。期限は2週間。大人たちは手を引けというけれど、そんなことできない！！

踊る光

トンケ・ドラフト/作
西村由美/訳 宮越暁子/絵
岩波書店(2015年)

不思議な物語を持つ灯台があった。
とくべつだと思われていたその灯台は、
代々灯台守が守り続けてきたものだった。
変化のない日々を送っていた灯台と灯台守
のもとに、ある日不思議な青年が現れて…。
表題作他5作の短編集。



勇気の季節

ロバート・B・パーカー/著 光野多恵子/訳
早川書房(2010年)

テリーは15歳。ある日同じ学校に通う少年が死体で発見されるが、発表された死因にテリーは納得できない。

強さとは何か。守るべきものとは何か。
正しさとは？暴力とは？

真相に近づく過程で、テリーは様々なことを知る。

